



平成26年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場取引所 東 札

上場会社名 株式会社 七十七銀行

コード番号 8341 URL <http://www.77bank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取

(氏名) 氏家 照彦

問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長

(氏名) 小野寺 芳一

TEL 022-267-1111

四半期報告書提出予定日 平成25年11月28日

配当支払開始予定日

平成25年12月9日

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(記載金額、比率等は単位未満を切り捨てて表示しております。)

1. 平成26年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	55,276	△5.8	15,196	75.7	8,263	93.1
25年3月期中間期	58,701	△0.7	8,646	71.0	4,279	114.3

(注)包括利益 26年3月期中間期 26,235百万円 (—%) 25年3月期中間期 △2,004百万円 (—%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期中間期	22.09	22.01
25年3月期中間期	11.44	11.41

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期中間期	7,970,214	392,513	4.7
25年3月期	8,261,103	367,533	4.3

(参考)自己資本 26年3月期中間期 380,642百万円 25年3月期 356,579百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	3.50	—	3.50	7.00
26年3月期	—	3.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	3.50	7.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,000	4.8	14,000	12.4	37.42

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細は、添付資料P2「1. 当中間期の連結業績等に関する定性的情報」(3)「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(中間期)

26年3月期中間期	383,278,734 株	25年3月期	383,278,734 株
26年3月期中間期	9,165,854 株	25年3月期	9,418,890 株
26年3月期中間期	373,986,214 株	25年3月期中間期	373,820,726 株

(個別業績の概要)

1. 平成26年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	48,936	△4.8	13,336	102.0	8,103	97.8
25年3月期中間期	51,442	3.4	6,600	21.3	4,096	104.3

	1株当たり中間純利益
	円 銭
26年3月期中間期	21.66
25年3月期中間期	10.95

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期中間期	7,942,639	379,208	4.7
25年3月期	8,233,739	355,334	4.3

(参考) 自己資本 26年3月期中間期 378,753百万円 25年3月期 354,851百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 平成26年3月期の個別業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,000	11.6	14,000	15.1	37.42

※中間監査手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間連結財務諸表および中間財務諸表の中間監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (1) 本資料に記載されている業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。
- (2) 当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表および中間財務諸表を作成していません。

【添付資料】

[目 次]

1. 当中間期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 中間連結財務諸表	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
3. 中間財務諸表	9
(1) 中間貸借対照表	9
(2) 中間損益計算書	11
(3) 中間株主資本等変動計算書	12
[説明資料] 平成 26 年 3 月期第 2 四半期決算説明資料	別添

1. 当中間期の連結業績等に関する定性的情報

（1）連結経営成績に関する定性的情報

当中間期におけるわが国の経済情勢をみますと、デフレ脱却と経済再生に向けた経済対策の実施等により、生産や輸出が回復基調となるなど、総じて持ち直しの動きとなりました。当中間期末にかけては、各種政策効果の顕在化などにより、着実に回復の動きがみられる状況となりました。一方、主要営業基盤である宮城県の景況は、生産が横ばい圏内の動きとなるなど、回復のテンポは鈍化してきていますが、全体としては、震災復旧事業などに伴い、経済活動は総じて高水準で推移しており、緩やかな回復の動きが続きました。

こうしたなか、金利情勢については、日銀による異次元緩和を背景に、長期金利は、史上最低水準となる 0.3% 台へ低下する局面もあるなど、1% を下回る低水準で推移しました。一方、短期金利については、引続き極めて低水準で推移しました。また、株価は、デフレ脱却に向けた政策効果に対する期待感を背景として、日経平均株価が、5 年 4 カ月ぶりに一時 1 万 5 千円台を回復するなど、堅調に推移しました。この間、為替相場は、概ね円安基調での動きとなり、90 円台後半を中心に推移しました。

以上のような経済環境のもと、当行及び連結子会社各社は、株主・取引先の皆さまのご支援のもとに、役職員が一体となって営業の推進と地域の復興に向けた取組みに努めてまいりました。その結果、当行及び連結子会社による当中間期の連結経営成績は、次のとおりとなりました。

経常収益は、国債等債券売却益の減少等によりその他業務収益が減少したほか、連結子会社の収入が減少したこともあり、前中間期比 34 億 25 百万円減少の 552 億 76 百万円となりました。他方、経常費用は、有価証券の減損処理額が減少したこと等から、前中間期比 99 億 74 百万円減少の 400 億 80 百万円となりました。

この結果、経常利益は前中間期比 65 億 50 百万円増益の 151 億 96 百万円、中間純利益は前中間期比 39 億 84 百万円増益の 82 億 63 百万円となり、1 株当たり中間純利益は 22 円 9 銭となりました。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

当中間期末の連結財政状態につきましては、預金（譲渡性預金を含む）は、公金預金が減少したこと等から半期中 3,396 億円減少し、中間期末残高は 7 兆 4,061 億円となりました。

一方、貸出金は、中小企業等向け貸出の増強に努めましたほか、大企業等向け貸出が増加したことから半期中 1,022 億円増加し、中間期末残高は 3 兆 8,648 億円となりました。また、有価証券は、国債を中心に運用額が増加したことから、半期中 2,285 億円増加し、中間期末残高は 3 兆 6,434 億円となりました。

なお、総資産の中間期末残高は、半期中 2,908 億円減少し、7 兆 9,702 億円となりました。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

国内の景気は、海外景気の下振れリスク等の影響が懸念される状況にありますが、各種政策や成長戦略の効果等による国内需要と輸出環境の改善などを背景として、緩やかな回復の動きが継続することが見込まれます。一方、宮城県の景気は、大規模な予算措置に伴う復興事業の進展などを背景として、当面、高水準の経済活動が継続するものと見込まれます。

このような状況の下、通期の業績予想につきましては、中間期の与信関係費用が当初予想を下回ったこと等を踏まえ、平成 25 年 5 月 10 日に発表しました当初の業績予想を以下のとおり修正しております。

・連結業績予想 (単位：百万円)

	經常利益	当期純利益
当初発表予想 (A)	21,000	13,000
今回修正予想 (B)	25,000	14,000
増減額 (B-A)	4,000	1,000

・個別業績予想 (単位：百万円)

	經常利益	当期純利益
当初発表予想 (A)	20,000	13,000
今回修正予想 (B)	23,000	14,000
増減額 (B-A)	3,000	1,000

2. 中間連結財務諸表
(1) 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
現金預け金	595,492	157,417
コールローン及び買入手形	371,507	209,799
買入金銭債権	18,523	3,001
商品有価証券	24,361	12,148
金銭の信託	53,950	58,779
有価証券	3,414,907	3,643,498
貸出金	3,762,620	3,864,890
外国為替	2,023	5,464
リース債権及びリース投資資産	16,566	16,313
その他資産	29,931	26,114
有形固定資産	35,026	35,370
無形固定資産	364	357
繰延税金資産	8,687	3,043
支払承諾見返	26,403	30,455
貸倒引当金	△99,261	△96,440
資産の部合計	8,261,103	7,970,214
負債の部		
預金	6,893,014	6,821,957
譲渡性預金	852,790	584,180
コールマネー及び売渡手形	2,821	12,707
債券貸借取引受入担保金	18,489	32,883
借入金	27,802	26,506
外国為替	110	156
その他負債	37,977	30,430
役員賞与引当金	42	—
退職給付引当金	32,566	32,112
役員退職慰労引当金	74	33
睡眠預金払戻損失引当金	275	303
偶発損失引当金	1,081	949
災害損失引当金	122	54
繰延税金負債	—	4,969
支払承諾	26,403	30,455
負債の部合計	7,893,570	7,577,700
純資産の部		
資本金	24,658	24,658
資本剰余金	7,835	7,835
利益剰余金	267,400	274,321
自己株式	△4,569	△4,446
株主資本合計	295,324	302,369
その他有価証券評価差額金	61,593	78,524
繰延ヘッジ損益	△338	△251
その他の包括利益累計額合計	61,254	78,273
新株予約権	482	455
少数株主持分	10,471	11,415
純資産の部合計	367,533	392,513
負債及び純資産の部合計	8,261,103	7,970,214

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
経常収益	58,701	55,276
資金運用収益	36,669	36,958
(うち貸出金利息)	24,964	23,528
(うち有価証券利息配当金)	11,310	13,104
役務取引等収益	8,208	8,503
その他業務収益	9,580	5,958
その他経常収益	4,242	3,855
経常費用	50,054	40,080
資金調達費用	1,902	1,826
(うち預金利息)	1,394	1,265
役務取引等費用	2,546	2,688
その他業務費用	6,914	5,654
営業経費	28,978	28,994
その他経常費用	9,711	915
経常利益	8,646	15,196
特別利益	—	247
厚生年金基金代行返上益	—	247
特別損失	307	71
減損損失	307	71
税金等調整前中間純利益	8,339	15,372
法人税、住民税及び事業税	861	3,552
法人税等調整額	1,934	2,619
法人税等合計	2,796	6,172
少数株主損益調整前中間純利益	5,542	9,200
少数株主利益	1,263	936
中間純利益	4,279	8,263

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前中間純利益	5,542	9,200
その他の包括利益	△7,546	17,035
その他有価証券評価差額金	△7,503	16,948
繰延ヘッジ損益	△43	87
中間包括利益	△2,004	26,235
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△3,260	25,282
少数株主に係る中間包括利益	1,256	953

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	24,658	24,658
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	24,658	24,658
資本剰余金		
当期首残高	7,840	7,835
当中間期変動額		
自己株式の処分	△5	—
当中間期変動額合計	△5	—
当中間期末残高	7,835	7,835
利益剰余金		
当期首残高	257,573	267,400
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,308	△1,308
中間純利益	4,279	8,263
自己株式の処分	△3	△33
当中間期変動額合計	2,967	6,921
当中間期末残高	260,540	274,321
自己株式		
当期首残高	△4,613	△4,569
当中間期変動額		
自己株式の取得	△2	△5
自己株式の処分	49	128
当中間期変動額合計	47	123
当中間期末残高	△4,566	△4,446
株主資本合計		
当期首残高	285,458	295,324
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,308	△1,308
中間純利益	4,279	8,263
自己株式の取得	△2	△5
自己株式の処分	40	95
当中間期変動額合計	3,009	7,045
当中間期末残高	288,468	302,369

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	23,892	61,593
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△7,495	16,931
当中間期変動額合計	△7,495	16,931
当中間期末残高	16,396	78,524
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△311	△338
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△43	87
当中間期変動額合計	△43	87
当中間期末残高	△355	△251
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	23,580	61,254
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△7,539	17,018
当中間期変動額合計	△7,539	17,018
当中間期末残高	16,040	78,273
新株予約権		
当期首残高	380	482
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	33	△27
当中間期変動額合計	33	△27
当中間期末残高	414	455
少数株主持分		
当期首残高	8,594	10,471
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	1,248	944
当中間期変動額合計	1,248	944
当中間期末残高	9,842	11,415
純資産合計		
当期首残高	318,013	367,533
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,308	△1,308
中間純利益	4,279	8,263
自己株式の取得	△2	△5
自己株式の処分	40	95
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△6,257	17,935
当中間期変動額合計	△3,248	24,980
当中間期末残高	314,765	392,513

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当ありません。

3. 中間財務諸表
 (1) 中間貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当中間会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
現金預け金	595,463	157,403
コールローン	371,507	209,799
買入金銭債権	18,523	3,001
商品有価証券	24,361	12,148
金銭の信託	53,950	58,779
有価証券	3,402,860	3,630,517
貸出金	3,770,847	3,873,588
外国為替	2,023	5,464
その他資産	16,881	13,562
有形固定資産	34,574	34,929
無形固定資産	335	331
繰延税金資産	5,244	—
支払承諾見返	26,403	30,455
貸倒引当金	△89,238	△87,343
資産の部合計	8,233,739	7,942,639
負債の部		
預金	6,897,103	6,825,588
譲渡性預金	852,990	584,380
コールマネー	2,821	12,707
債券貸借取引受入担保金	18,489	32,883
借入金	20,413	20,430
外国為替	110	156
その他負債	26,392	18,821
未払法人税等	219	3,128
リース債務	1,176	975
資産除去債務	645	651
その他の負債	24,350	14,065
役員賞与引当金	25	—
退職給付引当金	32,177	31,711
睡眠預金払戻損失引当金	275	303
偶発損失引当金	1,081	949
災害損失引当金	122	54
繰延税金負債	—	4,988
支払承諾	26,403	30,455
負債の部合計	7,878,404	7,563,431

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当中間会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
資本金	24,658	24,658
資本剰余金	7,835	7,835
資本準備金	7,835	7,835
利益剰余金	265,713	272,475
利益準備金	24,658	24,658
その他利益剰余金	241,054	247,816
固定資産圧縮積立金	739	727
別途積立金	226,805	236,305
繰越利益剰余金	13,510	10,784
自己株式	△4,595	△4,472
株主資本合計	293,611	300,496
その他有価証券評価差額金	61,577	78,507
繰延ヘッジ損益	△338	△251
評価・換算差額等合計	61,239	78,256
新株予約権	482	455
純資産の部合計	355,334	379,208
負債及び純資産の部合計	8,233,739	7,942,639

(2) 中間損益計算書

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
経常収益	51,442	48,936
資金運用収益	36,528	36,857
(うち貸出金利息)	24,865	23,452
(うち有価証券利息配当金)	11,268	13,078
役務取引等収益	7,743	8,033
その他業務収益	3,468	550
その他経常収益	3,702	3,495
経常費用	44,842	35,599
資金調達費用	1,879	1,815
(うち預金利息)	1,395	1,265
役務取引等費用	2,861	2,990
その他業務費用	2,197	1,625
営業経費	28,208	28,256
その他経常費用	9,695	911
経常利益	6,600	13,336
特別利益	—	247
特別損失	307	71
税引前中間純利益	6,292	13,512
法人税、住民税及び事業税	474	3,160
法人税等調整額	1,721	2,249
法人税等合計	2,195	5,409
中間純利益	4,096	8,103

(3) 中間株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	24,658	24,658
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	24,658	24,658
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	7,835	7,835
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	7,835	7,835
その他資本剰余金		
当期首残高	5	—
当中間期変動額		
自己株式の処分	△5	—
当中間期変動額合計	△5	—
当中間期末残高	—	—
資本剰余金合計		
当期首残高	7,840	7,835
当中間期変動額		
自己株式の処分	△5	—
当中間期変動額合計	△5	—
当中間期末残高	7,835	7,835
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	24,658	24,658
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	24,658	24,658
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金		
当期首残高	764	739
当中間期変動額		
固定資産圧縮積立金の取崩	△12	△11
当中間期変動額合計	△12	△11
当中間期末残高	752	727
別途積立金		
当期首残高	218,805	226,805
当中間期変動額		
別途積立金の積立	8,000	9,500
当中間期変動額合計	8,000	9,500
当中間期末残高	226,805	236,305

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
繰越利益剰余金		
当期首残高	11,943	13,510
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,308	△1,308
固定資産圧縮積立金の取崩	12	11
別途積立金の積立	△8,000	△9,500
中間純利益	4,096	8,103
自己株式の処分	△3	△33
当中間期変動額合計	△5,202	△2,726
当中間期末残高	6,741	10,784
利益剰余金合計		
当期首残高	256,172	265,713
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,308	△1,308
固定資産圧縮積立金の取崩	—	—
別途積立金の積立	—	—
中間純利益	4,096	8,103
自己株式の処分	△3	△33
当中間期変動額合計	2,784	6,761
当中間期末残高	258,957	272,475
自己株式		
当期首残高	△4,639	△4,595
当中間期変動額		
自己株式の取得	△2	△5
自己株式の処分	49	128
当中間期変動額合計	47	123
当中間期末残高	△4,592	△4,472
株主資本合計		
当期首残高	284,031	293,611
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,308	△1,308
中間純利益	4,096	8,103
自己株式の取得	△2	△5
自己株式の処分	40	95
当中間期変動額合計	2,826	6,885
当中間期末残高	286,858	300,496

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	23,881	61,577
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△7,495	16,929
当中間期変動額合計	△7,495	16,929
当中間期末残高	16,386	78,507
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△311	△338
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△43	87
当中間期変動額合計	△43	87
当中間期末残高	△355	△251
評価・換算差額等合計		
当期首残高	23,569	61,239
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△7,538	17,016
当中間期変動額合計	△7,538	17,016
当中間期末残高	16,031	78,256
新株予約権		
当期首残高	380	482
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	33	△27
当中間期変動額合計	33	△27
当中間期末残高	414	455
純資産合計		
当期首残高	307,981	355,334
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,308	△1,308
中間純利益	4,096	8,103
自己株式の取得	△2	△5
自己株式の処分	40	95
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△7,505	16,988
当中間期変動額合計	△4,678	23,873
当中間期末残高	303,303	379,208